

かみくげ 恐竜の里新聞

平成二〇年九月二五日

発行：上久下恐竜の里づくり協議会

第5号

上久下
地域づくり
センター
0795 78 0001

上久下地区 体育祭開かれる

第五二回上久下地区体育大会が九月二三日（祭日）上久下小学校グラウンドで開催されました。当初予定日の二一日（日）が悪天候のため中止・延期されたもので、秋の訪れを感じる穏やかな天候のもとで盛大に行われました。

午前中は小学校の児童の競技と演技、午後は地域自治会対抗競技とに分けて日頃の練習の成果を披露していました。

幼稚園児の「ちびっこ恐竜」や低学年生の「はらぺこ 丹波竜」、高学年生の「丹波竜と上久下ソーラン」など恐竜の里ならではのプログラムを元氣いっぱい演じていました。

午後の部では、地域内各種団体の演目に加え、恒例の自治会対抗得点競技の種目で大縄とび、ゲートボール、綱引き、球入れ、リレー競争に各自治会より選ばれた老若男女選手が高得点を目指して汗を流していました。

本年度の総合優勝は下滝自治会チームで準優勝は太田自治会でした。



年一回開かれるこの地区体育大会を通じて、地域のみなさんの力強さを再確認することができ、心豊かな美しい地域づくりをめざしての活動に一層の期待がふくらみました。



上久下同窓会よりお願い 同窓会林の原稿募集

昨年より同窓会林の里山づくり事業に取り組んでいます。既に上久下老壮会員のみなさんにもお願いしていますとおり、歴史ある同窓会林で、戦前、戦中、戦後を通じ、どんなことをされたかなどの思い出、記憶に残っているところを教えてください。これら歴史の記録を編集して、十一月発行の「同窓会だより」に掲載する予定です。どなたからでも結構です。

一〇月二〇日までに各自治会長または地域づくりセンターまでお知らせください。

二十四時間テレビ 「愛は地球を救う」善意の募金

八月一〇日、丹波竜化石発見二周年記念行事のイベント会場やその周辺で二十四時間テレビ「愛は地球を救う」のチャリティー募金を行いました。当日はイベント参加者から総額三万一千三百四十六円が集まり、ゆうちょ銀行を通じ預託しました。

恐竜の里からの善意のメッセージが地球上で困った人達に愛を届けることになりまます。

ご協力をありがとうございました。



一〇月の行事

- ★一〇月四日（土） 親子丹波竜フェスタ（上久下小学校）
- ★一〇月一八日（土） 里づくり協議会定例会議 午後七・三〇より
- 秋祭り行事
- ★一〇月一日（土） 青田
- ★一〇月二日（日） 青田、上滝、下滝、北太田、篠場
- ★一〇月一三日（月） 太田、上滝、阿草
- ★一〇月一九日（日） 畑内



われらが里の元気人 見つけた! ①

西垣菊枝さん
(九一歳・下滝)

今回から地域内の高齢者で元気に活躍されている方を紹介していきます。



最初の方は、下滝の西垣菊枝さん(九一才)

西垣さんは谷川の首切り地蔵で今日も元気に食堂を営んでおられます。今年で三〇年になるそうです。十一人のお孫さん、十二人のひ孫さんを持つ元気な西垣さん。

元気の元はなんですか?と聞くと、旅行が大好きです。とすぐに答えが返ってきました。最近でも北は北海道から南は九州まで、全国を旅していらっしゃるようです。旅行の前に地図をみて勉強、帰ってきてからは思い出を整理したりが何よりの楽しみのようです。

また、読み、書きも大好きで、毎日の日課として、日記を二冊(店と自宅を分けて)書くことも忘れない。毎日が楽しくて仕方がないと繰り返されていきました。

お客さんとのふれあいも楽しく、時には有名人との出会もあります。最近ではNHKのチーフアナウンサー、村上信夫さんが奥さん、お孫さんを伴って来てくれたそうです。以前から村上アナのラジオ放送を毎日欠かさず聞いていた西垣さんは「夢のよう」と喜び、はしゃいでいました。村上さんからも元気をいただきました。まだまだ元気で働けそうですと、一緒に撮った写真を持って、顔をほころばせていました。

帰りぎわ、店先まで出て手を振って見送ってくれた西垣さんにはまだまだ健康で長生きして欲しいと願うばかりでした。

クラブ活動の紹介 コーラスグループ 「さくらんぼ」

現在は一五名のメンバーで毎週木曜日(午後八時より)に練習をされています。

このグループは上久下小学校PTAコーラスグループを前身に、「さくらんぼ」とグループ名を変更して今年で二年目を迎える歴史ある上久下のサークルのひとつで、女性ばかりの幅広い年齢層で構成されています。代表は北太田の竹内千代美さん。取材にうかがった際も、みなさんの元気ハツラツな歌声が地域づくりセンター多目的ルームに響き渡っていました。

グループの発表会も、丹波市音楽祭をはじめ、各地で年四五回行っています。

会員のみなさんから「一緒にコーラスをやりましょう」と地域に広く呼びかけています。特に、男性にも参加していただいて、混声合唱にもチャレンジしましょうと熱っぽく訴えられています。お申し込み、お問い合わせは地域づくりセンターもしくは、グループの代表まで。

— 次回は「松風句会」の予定です



大型テントを新調 里づくり協議会

恐竜の里づくり協議会では恐竜グッズの販売利益やお茶同好会のチャリティー茶会の売り上げ金をもとに、古くからの地区公民館の大型テントを新調しました。体育祭、文化祭、丹波竜イベントや各自治会・各催しにも使用できます。グッズ販売に係わっていただいた方、お茶同好会の皆さんには感謝いたします。

臨時職員のご紹介 地域づくりセンターに 上滝の小林さん

日々の地域課題活動に加え、新たに加わる県民交流広場事業や農水省のふるさと支援事業推進のため、活動推進員を補佐し、企画・遂行するために、臨時職員を一般公募していました。が、八月八日に公募をメ切り、応募者の中から面接で上滝の小林恵子さんに決定しました。

採用期間は九月一日から来年三月三十一日までで、センター開館日の半日を勤務していただきます。小林さんはコンピュータ処理経験も豊富で、地域の発展のため頑張りたいと張り切っておられます。センターに来られる際は気軽に声をかけてください。